



# 田村市立都路中学校 学校だより 第34号

令和7年1月10日(金)  
発行責任者：校長 佐藤 仁  
TEL：0247-75-2009

めざす生徒像：自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる生徒

めざす学校像：志を育む学校 学び合い、高め合う学校 信頼され、愛される学校

## 新年を迎えて

1月は「いく月」、2月は「にげる月」、3月は「さる月」と言われているように、後期後半の3か月はあっという間に過ぎていきます。3年生は受験や卒業に向けて、1・2年生は進級に向けて、やり残しがないように1日1日を大切にしてほしいと思います。

何をするにも大切なもの、それは「心と体の健康」です。勉強をがんばろうと思っても、健康でなければ長時間集中して勉強することはできません。部活動においても、冬場の練習についていけなかったり、作品作りに集中できなくなったりします。日頃から規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯、十分な睡眠）を心がけ、友人と認め合い、励まし合い。切磋琢磨しながら、目標達成に向けて地道な努力を積み重ね、卒業式、修了式を迎えてほしいと思います。

昨年1月1日に発生した能登半島地震。1年が経過した今も厳しい生活を余儀なくされている方々が多くいます。一日も早い復興・復旧を願うとともに、普段何気なく過ごしている当たり前の日々がいかに尊いかを考えさせられます。全校集会のたびに生徒に下記の作家 戸田郁子さんのことを伝えていきます。99.9%の変わらぬ日常を大切にしたいと思います。

いつだって人生は、99.9%の変わらぬ日常と、0.1%の初めての瞬間でできている。  
季節のうつろいも、帰宅する道のりも、毎日食べるご飯や見慣れた顔も。  
目新しいものは何もないと悲しむには、99.9%の日常があまりにもったいない。  
代わり映えのない日常こそ、かけがえのない日々。  
その中にある幸せに気づかされ、思わずほろりとする。

## 冬休み明け全校集会

15日間という短い冬休みがおわりましたが、有意義なものにすることはできたでしょうか。全員が楽しみ、また、何か頑張れたと思えるものになっていたらいいなと思います。

さて、今日から学校生活がスタートしました。今日から3月までの間、明日にひかえた実力テストや定期テスト、生徒会総会など、多くの行事があります。どの行事にも主体的に取り組み、よりよいものにしていきましょう。

3年生の皆さんには、大切な高校受験が間近に迫ってきて、毎日受験に向けた勉強をがんばっていらっしやると思います。1、2年生全員で応援しています。また、3年生とともに生活できる3ヶ月を私たちも大切にしていきます。

今日から3ヶ月はあっという間に過ぎていくと思います。一日一日を大切に、来年度に向けて準備を進めていきましょう。



## 保護者の皆様へ

子ども達の健やかな成長のため、本年も本校教育活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

